

フィールドワーク論

授業科目名	フィールドワーク論	単位数 2 単位
英語標記	Internship at the downtown community in Tokyo:Mukojima	
授業コード	360409	
受講人数	10 人	
担当教員	森栗 茂一	
対象	全研究科大学院生、一部学部生、社会人 (2 名程度)	
開講時間等	第 1 学期集中 (9/28、29、30)	
開講場所	吹田キャンパス：(工学部 U2 棟を予定)	
キーワード	ワークショップ、フィールドワーク	
授業の目的	フィールドワークの手法やその限界、アンケートの可能性と限界。その結果をすり合わせるワークショップの手法、戦略、実際について学びます。 〔到達目標〕海外では常識の、ワークショップ型議論において、自由に議論できる技能、態度を習得する。	
講義内容	1 私のフィールドワーク論 (文系から土木計画へ) 2-5 ワークショップの手法 ゲスト 東未真紀 6 フィールドワークの手法 (民俗学の見方、聞き方、語り方) 7-10 フィールドワークの戦略 (まちづくりワークショップ) ゲスト 松原永季 11 フィールドワークの手法 (態度変容型アンケートとユーザーインタビュー) 12-15 ワークショップの実際 (公園ワークショップなど) ゲスト 辻信一 以上の順で講義をすすめる予定。状況により変更もありえる。	
教科書	特になし	
参考書	ブログ：森栗茂一のコミュニティ・コミュニケーション	
成績評価	3 回の出席 30%と議論を観察して 70%、総合的に評価する。	
履修条件・受講条件	全研究科大学院生 (社会人若干名)、全学部生 事前登録を 4 月中に、メールでお願いします。 morikuri@escd.osaka-u.ac.jp まで 学部生は、職業人の議論になぜ参加したいのか、ブログを参考に、書いてメールください。 来訪も歓迎します。	
その他	社会人の受講を歓迎します。	